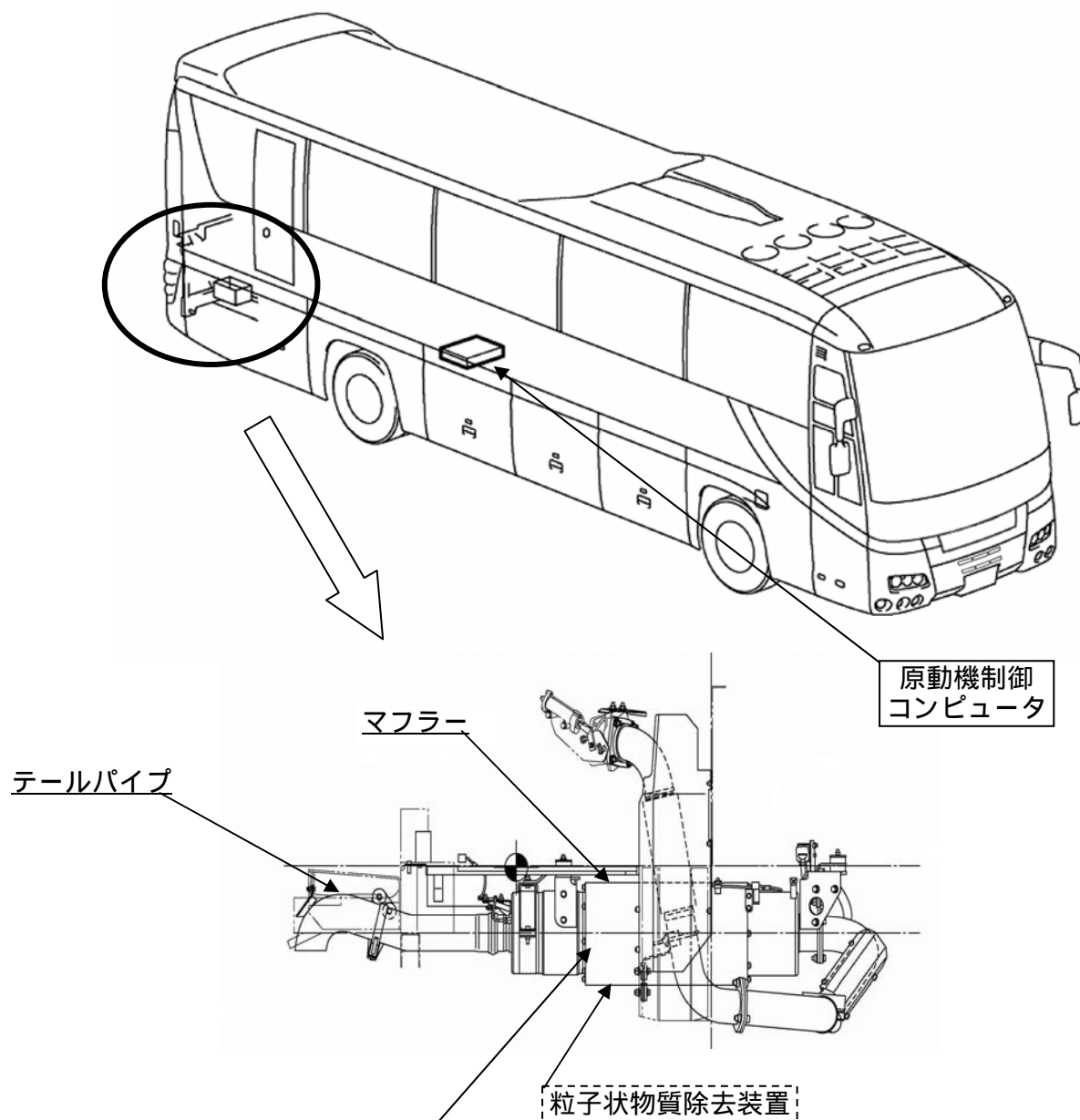


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

原動機制御コンピュータのプログラムが不適切なため、緩加速時に黒煙排出量が増加することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、粒子状物質除去装置のクリーナに煤が大量に堆積し、最悪の場合、強制再生時にクリーナの温度が上昇し、装置が損傷して排出ガス値が基準を超えるおそれがある。

改善の内容：全車両、原動機制御コンピュータのプログラムを書き変える。
また、点検を行い粒子状物質除去装置が損傷しているものは新品と交換する。

識別：乗降口の車両番号プレート左上に黄色ペイントを塗布する。

■ 部品はプログラムの書換えを行う交換部品を示す。

□ 部品は必要に応じて交換する部品を示す。